



全校「クスマッチ」で完全燃焼

7月のクスマッチが感染症拡大で中止になったため、生徒達の強い要望から12月6日に全校クスマッチを行いました。実際に試合会場をのぞいてみると、全校で盛り上がりた理由が分かりました。各競技は真剣勝負そのもので、学年の上下も関係なくガチで盛り上がりました。特にバレーボールは、クスのプライドを掛け、男女ともに見応えのある熱戦を繰り広げました。3年生にとっては高校生活最後のクスマッチ、チーム鶴工全員で共有した時間は、かけがえのない思い出になったことでしょう。



社会とつながる鶴工サンタ～建築科

クリスマスイブの日、建築科3年生5名のサンタが「こおりん保育園」(大分市猪野)に積み木をプレゼントしました。課題研究の中で、実習後の端材を有効活用できないかと思案し、積み木を作って子どもたちの木育に役立てることを考えました。子どもたちが木の温もりを感じながら、楽しく遊んで欲しいとの願いを込め丁寧に加工しました。保育園では、弾ける笑顔の子どもたちと一緒に積み木で遊びました。園長先生からは、「最近ではゲームの画面越しやプラスチック製玩具と遊ぶことが多く、手作りの木製おもちゃはとてありがたい」と感謝の言葉を頂きました。地域社会とつながり、環境にも優しい取組みは素晴らしいことです。

鶴工生の活躍にあっぱれ！

2学期末の表彰伝達式を12月19・20日の2日間で実施しました。上位大会がない運動部大会での入賞、文化部コンクールや企業等の外部コンペの表彰など、各方面で鶴工生が活躍した証です。2日間で42枚の賞状を読み上げ、各生徒の功績を讃えました。高校生時代に賞状を頂いた記憶が全くない私にとっては、ただただ生徒たちをリスペクトするだけです。自己肯定感や達成感を得るには充分過ぎる実績であり、特に3年生は自信をもって次のステージで活躍して欲しいと願うばかりです。



赤坂陽夏さん(3D)の作品

生徒会役員の禿をつなぐ

12月24日、生徒会役員の新旧交代式を行いました。山崎さんを中心とした旧生徒会役員は一年間大変お疲れ様でした。何事にも手を抜かず愚直に取り組む姿は、全校生徒から絶大の信頼を得ていました。生徒会で培ったリーダーシップをもって、今後の活躍を期待しています。新しいリーダーに選ばれた個性豊かな櫻田会長は、山崎さんをサポートしていた実績を活かし、前例に捉われないことなく、活気ある学校作りを期待しています。